

(様式2)

4	5	5	0	1
---	---	---	---	---

令和3年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和4年(2022年)3月1日
市立札幌清田高等学校

○ 教育方針

1 個性や多様性に寛容な心を持ち、世界と協働し、社会人貢献する国際的な視野を持たせる。(資質保証)
2 夢や希望の実現に向かって、自ら考え、自ら学び、探究させる。(学力保障)
3 自らの力で未来を切り拓く力を身に付けさせる。(進路保障)

1 本年度の重点目標

(資質保証)
1 生命を守る指導および規範意識を育む生徒指導の推進
2 自己肯定感・自己有用感を高める特別活動の推進
(学力保障)
3 生涯にわたって学び続けられる力の育成
(進路保障)
4 適正な進路指導の推進

2 本年度の経営方針(組織運営目標)

1 信頼される学校作り(情報発信、地域連携、社会に開かれた学校、学校評価アンケート)
2 学校経営参画意識の高揚、協働体制の確立(単位制、教育課程編成、国際理解教育推進)
3 教職員の資質向上(札幌市教育育成指標に基づく研修機会の確保、成果の還元)
4 働き方改革の推進(校内組織や担任・副担任業務の見直し、スクラップ&ビルド、ICTの利用)

4 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
資質保障	・学校は安全な場所として認知されているか ・規範意識をもって学校生活を送ることができているか ・学校生活に積極的に関わっているか	A	・学校がいじめなどの不安がない安心できる場所として認知されている ・悩み等に対する相談体制が校内にできており、生徒に周知されている ・決まりごとに対する意識が高く、生徒たちの規範意識は高い。 ・課外活動について限られた条件下ではあったが生徒たちは積極的に参加している。 ・学校行事は例年より規模は縮小しながらも生徒会を中心に実現でき、軒並み中止となった昨年度よりも活発に活動できた。	A	A
学校関係者評価委員による意見	・アンケート1(2)の教職員が否定的に思っている面に心配があります。再構築前とのことですが、改善を期待しております。学校行事はコロナ禍の制限のなかで難しいと思いますが、可能な限り工夫の上での活動をお願いします。 ・学校が安全な場所で生徒への相談への体制が十分できているとかがえます。保護者の半数近くが相談窓口の存在を知らない状態ですので、今後の改善を期待します。 ・(1)の安心して過ごせる場所について、「生徒」の「あまり思わない」「まったく思わない」の合計がなるべく0に近づくよう(もちろん、完全には難しいと思いますが)、引き続き、対応が求められるかもしれません。				

(様式2)

		<p>・生徒にとって、学校がいじめなどの不安がない安心できる場所と認識されている。悩み等に対する相談体制が校内にできていることも、生徒に認識されている</p>			
<p>学力保障</p>	<p>・学ぶ意欲を育むための授業が行われているか ・生徒の知的探求意欲を高める授業へ取り組んだか ・課題探究的学習の実践研究に取り組めたか</p>	<p>A</p>	<p>・授業は工夫されており、分かりやすさを意識した内容になっているという生徒からの意見が増えている ・カリキュラムについては過渡期であるが、単位制の年次への周知はうまくできていると思われる ・課題探究的な学びの実践について、感染症下の中で可能な範囲で協働的な学びを展開していることに対して、生徒の期待が高いことがわかる。</p>	<p>A</p>	<p>A</p>
<p>学校関係者評価委員による意見</p>		<p>・肯定的な意見が増えるような先生方の努力を期待しています。新しい学習指導要領の実施に際して、授業における新たな工夫・充実等の取り組みをお願いします。 ・わかりやすく工夫されている授業、学習意欲が高まる科目を用意したカリキュラム、自ら課題を設定して探求的に学ぶ課題研究的な学習の取入れなど、何れも昨年より高い評価となっており、取組みの成果がうかがえました。今後も継続した取組みをお願いします。 ・課題探究的な学びの実践について、生徒の興味がきわめて高いことが強く感じられた。</p>			
<p>進路保障</p>	<p>・生徒、保護者に対して面談や講習は十分に実施されたか ・進路実現に向けての講習や模擬試験は十分に行われたか</p>	<p>A</p>	<p>・生徒に対しての面談や企画は充実しているが、保護者向けの講演会等については今後検討の余地がある。 ・進路対策のための講習や模擬試験は充分に行われている。</p>	<p>A</p>	<p>A</p>
<p>学校関係者評価委員による意見</p>		<p>・保護者への対応の工夫（企画の内容等の検討を含めて）をお願いします。 ・適切に講習や模擬試験は行われている事がうかがえます。引き続き進路実現に向けて学力向上などへの取組みをお願いします。 ・(11)(12)の質問項目で、教職員の「あまり思わない」「まったく思わない」が、昨年度に比べて若干増えているのが少々気になるところです。 ・進路選択のための相談や講演会に関して、生徒は充実しているとの高い評価を行っている。</p>			
<p>改革推進</p>	<p>・国際理解教育は推進されているか</p>	<p>A</p>	<p>・国際理解教育への生徒の関心や意欲が年々高くなってきている。 ・各教科の授業の中で積極的に国際理解の取組を取り入れてきている。 ・学校外に対する清田高校の国際理解教育を周知する工夫が充実している。</p>	<p>A</p>	<p>A</p>
<p>学校関係者評価委員による意見</p>		<p>・清田高校の特色と思っています。生徒から期待されている内容だと思いますので、よろしくをお願いします。 ・国際理解教育への生徒の関心が高くなってきているのがうかがえます。一方、教職員の4割近くが授業へあまり取入れていないとの事なので、今後の改善を期待します。 ・普通コースもグローバルコースと一緒に学習したいとの要望が高いように思われる。</p>			